

| | |
|-------|------------------|
| 最終更新日 | 2011年(平成23年)6月2日 |
|-------|------------------|

| | |
|-------|------------|
| 校番 25 | 福山市立大津野小学校 |
|-------|------------|

1 学校教育目標

かしこく・なかよく・たくましく
(「知・徳・体」の調和のとれた発達により『生きる力』を育む)

2 経営理念

(1) 地域社会における自校の使命(ミッション)

全国水準の教育内容を創造し、保護者・地域から信頼される学校を創る。

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

「知」・・・基礎学力の定着に取り組む学校。
「徳」・・・活力ある学級経営に取り組む学校。(「知」を支える「徳」)
「体」・・・体力づくりに取り組む学校。(「知」を支える「体」)

3 自校の現状分析

「『知』・・・基礎学力の定着に取り組む」に係って
C D T 学力調査において、学校全体では国語・算数とも総合点及び観点別とも全国平均を上回っていたが、国語の「書く」「読む」の領域で1つの学年が、算数では「表現処理」領域で1つの学年、「数学的思考方」では3つの学年で全国平均を下回っていた。また、「基礎・基本定着状況調査」では国語が2.3ポイント、算数では9.1ポイント県平均を下回っていた。こうした学力と密接な関係にある教師の授業力は、教材解釈力と授業構想力という2つの点で課題がみられる。共に教材研究の深さに起因する課題なので教育研究の取り組みを通して着実に改善しなければならない。

「『徳』・・・活力ある学級経営に取り組む」に係って
基本的な生活習慣の定着に向けては、「5つの躰」と銘打って「(先に)あいさつ」「1列登校」「チャイムを守る」「廊下を走らない」「だまって掃除」に取り組んでいる。その取り組みに対する児童の自己評価は、81% 82% 85%と年々上昇しており、その成果は自己肯定感の醸成という形で結びつき、それに伴い学習規律も定着しつつある。こうした傾向は「知」を支える「徳」という観点からも好ましい状況にある。

「『体』・・・体力づくりに取り組む」に係って
『体』については、ここ数年、業間体育やサーキット運動に取り組んでおり、その一つの成果として、体力テストでは県平均以上の項目率が58%になっている。また、体力が向上することによって背筋や腹筋等が鍛えられ、授業に集中できる気力・体力も培われつつある。こうした傾向は「知」を支える「体」として好ましいことである。

4 研究主題

(1) 研究主題

確かなことばの力を育てる授業の創造
～学びの質を高める対話の工夫を通して～

(2) 研究指定

| 指 定 | 事 業 名 等 | 期 間 |
|-----|---------------------|-----------------------------------|
| 市 | 福山市教育研究支援事業(ことばの教育) | 2011年度(平成23年度) ～2013年度(平成25年度) |
| 市 | 小人数指導推進支援事業(算数) | 2011年度(平成23年度) |

5 今年度の重点目標と設定理由

| 重 点 目 標 | 設 定 理 由 |
|-----------------------------------|---|
| 「自校の使命」「自校の将来像」の達成に向けて 基礎学力の向上 | 「3 自校の現状分析」で述べた課題とともに、C D T 学力調査において「到達度C」であった児童に対して確実に基礎学力の向上に取り組む必要があるため。 教材解釈力や授業構想力に課題がみられ、思考力・判断力・表現力等を着けるためにも授業改善が必要があるので。 |
| 教師の授業力の向上 | |

6 評価基準

| 評価・指標評価 | 基 準 | |
|---------|-----------------|----------------|
| A・a | 100%以上の達成度 | 十分に目標を達成できた |
| B・b | 80%以上100%未満の達成度 | 概ね目標を達成できた |
| C・c | 60%以上80%未満の達成度 | ある程度目標を達成できた |
| D・d | 40%以上60%未満の達成度 | あまり目標を達成できなかった |
| E・e | 40%未満の達成度 | 目標を達成できなかった |

・ 自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

| 市重点 目標 | 年 目 | 中期経営目標 | 重 点 | 分類 | 短期経営目標 | () 評価 | 評価項目・指標等 (成果 取組み 成果と取組み に着目) | () 指標 評価 | 評価項目・指標等 改善方策 | 短期(中期)経営目標 の達成状況 |
|---------------------------------|--------|--|--------|-----|--|-----------|--|-----------------|------------------|---------------------|
| 確 かな 学力 | 1 | C D T- 学力 調査において、総 合点及び国語4 観点・算数3観点 すべて全国平均 を上回る。 1 | | 新 規 | 昨年度C D T- 学力 調査で「到達度C」と なった児童のうち50% 以上を、学期末・学年 末テストにおいて平均 点を50点以上にする。 | | 国語科・算数科のそれぞれにおいて「到達度 C」児童の個人カルテを作成し、日々の指導 に活用する。また、学期末には成果と課題を 整理し、来学期の指導に役立てる。 国語科・算数科のそれぞれにおいて「到達度 C」児童のうち50%以上の児童を、単元末テ ストにおける平均点を60点以上にする。 | | | |
| | 2 | 「ことばの教 育」を推進し、言 語コミュニケーション力を育む。 | | 継 続 | 授業改善を通し「対 話する力」と「書く力」 を高める。 | | 授業において「対話する」場面、「書く」 場面とも80%以上仕組む。 作文コンクールに出品し、のべ入賞点数を 各学年2点以上にする。 | | | |
| 豊 かな 心 | 1 | 毎朝歌声が響 く学校にする。 | | 新 規 | 児童アンケート「み んなと歌うことが楽し い。」の肯定的評価を 90%以上にする。 | | 毎週月・木・金曜日に10分間、「歌声づく り」に取組む。 | | | |
| | | | | 見直し | 自校「5つの驂」に おける児童自己評価及 び教師評価の平均を各 項目90%以上にする。 2 | | 昨年度未達成だった「チャイム席」「廊下歩 行」については、分掌指導部が進行管理し、 重点的に取組む。 | | | |
| 健 やか な 体 | 3 | 体力を向上さ せる。 | | 継 続 | 体力テストにおける 県平均以上の項目率 を60%以上にする。 | | 常時活動として「サーキット」「ふれあいタ イム」に、加えて学期ごとの業間体育(かけ 足・なわとび等)にも積極的に取組む。 自己新記録を出した児童を学級の90%以上 にする。 | | | |
| 力 量 あ る 教 職 員 | 1 | 教師の授業力 を向上させる。 | | 新 規 | 授業評価表(観察者 用)「児童は、本時の学 習内容を理解してい る。」の肯定的評価を 80%以上にする。 | | 教材研究に取組み、「しっかり教える」内容 を明確にして日々の授業に臨む。 【教材解釈力】 教材研究に取組み、参観日、初任者研修師範 授業、授業研究においては指導案とともに、 板書計画を添付する。 【授業構想力】 | | | |

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

| 市重点 目標 | 年 目 | 中期経営目標 | 重 点 | 分類 | 短期経営目標 | () 評価 | 評価項目・指標等 (成果 取組み 成果と取組み に着目) | () 指標 評価 | 評価項目・指標等 改善方策 | 短期(中期)経営目標 の達成状況 |
|---------------------------------|--------|-----------------|--------|-----|-------------------------------------|-----------|---|-----------------|------------------|---------------------|
| 市民 信が 頼ら され る学 校 | 2 | 不祥事を起こ させない。 | | 継 続 | 不祥事ゼロを目指し、 当事者意識を持って 研修に取り組む。 | | 「学校管理・運営関係」に係る研修資料のう ち50%以上を体験的な研修にして実施する。 不祥事防止委員会を年間計画に基づき確実に 実施する。 毎月第3火曜日「心の相談日」を確実に実施 し、児童の不安を迅速に把握・解決する。 | | | |

【補足説明】

(1) CDT- 学力検査・・・新しい評価(目標に準拠した評価)の考え方に沿って、すべての児童の学力保障を実現するために開発された到達度評価型の観点別学力診断検査のこと。
それぞれの児童の学力を全国調査との比較で、総合的に診断する。検査実施後は、児童の課題に応じた指導を行う。

(2) 「5つの躰」・・・自校が「規律3要素」の定着に連鎖させる形で設けた取組みのこと。「(先に)あいさつ」、「一列登校」、「チャイムを守る」、「廊下を走らない」
「だまって掃除」の5つを指す。